



屋上庭園



第一式場



第二式場と祭壇

仁徳天皇陵（クフ王ピラミッド、始皇帝陵と並ぶ世界3大墳墓）と片側3車線の堺の幹線道路310号線を隔てた北側にあるライフガーデンさかいホールは、葬儀場です。多目的ホールを持ち、地域の方と人生を通したお付き合いを目指しています。他社と一線を隔する経営について河野社長にお話を伺いました。



ひかりグループ総本社
(株)八光社
代表取締役
河野 強氏

●ライフガーデンとは

河野氏が全て社長を務める株式会社八光社、南喜、高槻共益社の3社からなるひかりグループは、4つの葬儀会館を運営しています。

訪問したライフガーデンさかいホールの多目的ホールは、老人会や婦人会の会合やカラオケ大会、朝市など、多くの催しをとおして近隣の方に活用されています。結婚式をおこなうこともあります。元英国車ディーラーのショールーム兼整備工場は、葬儀のみならず人生を通じて関わることができる場となることを目標に改装され「ライフガーデン」と命名されました。同ホールは、葬儀だけでなくあらゆるイベントに対応できるよう設備面で配慮がなされています。大きめの式場は、雰囲気異なるものが選択できます。会場に生花店がはいっています。顧客の様々な要望に応えられるよう、豊富な花材が冷蔵保管庫に常備されています。屋上には、芝生が植えられた庭園があります。開放感が素晴らしく、気分転換に最適です。そこでは、子どもの葬儀を行ったこともあります。通夜式を迎えるまで故人を安置する広い部屋や湯灌（ゆかん：遺体を沐浴する）専用室があります。さらに親族控室には、葬儀期間中に宿泊できるように寝室や浴室が備えられています。



●独自の運営方法

4つのホールで寝台車を7台保有しています。寝台車は、ご遺体を病院から自宅や葬儀場へ移動する車です。同社では依頼から30分以内にお迎えの寝台車が到着できるようにしています。このため定時後は担当者が寝台車を運転して帰宅します。連絡があればいつでも動けるように準備し、晩酌は控えます。まさに24時間体制です。

寝台車を運転するのは葬儀の打ち合わせや見積りができる幹部社員です。ホールでは、当直が受け入れを準備して到着を待ちます。これにより葬儀の準備がスムーズに行われます。遺族の要望があれば、指名を受けた担当者が休日であっても接客に当たります。遺族が安心して式を行うことができるよう、社員は最大限の努力をします。また、催しと葬儀がバッティングしても来場者が重ならないよう工夫しています。

●葬儀への取り組み姿勢

葬儀は、喪主が同じであっても亡くなる方が必ず異なります。従って同じ葬儀は一つもありません。でも、お客さまには常に納得し満足していただいて当たり前だと思っていると河野氏はいます。近年、クレームは全くなく、無いのが不安ですとも。

葬儀では、親族に感動していただけるサプライズを実行しています。葬儀の打合せを通して感じたことを形にします。遺族が思ってもみないことです。その内容や発想に至ったいきさつは朝礼等で情報共有します。式では一丸となってそれが実行されます。例えば、亡くなった方が生前に取り組まれていたことに関連する品物を備えます。誕生日の新聞を取り寄せたこともあります。出身校の同窓会活動に注力された方には、校歌を流したこともあります。

葬儀の後、喪主には、法事（四十九日、1、3、7、13回忌）が近づくと会社より供花を贈りたい旨をお知らせしています。

●一番の財産は「人」

宗派ごとの葬儀のしきたり等について、情報のマニュアルはあります。しかし、接客や式典内容の企画についてのマニュアルはありません。お客様への心遣いに基づいた発想や気づきができるようになるには、人間形成が重要だと考えています。そこで、若い人には、何事も経験なので精いっぱい遊ぶように言っています。たとえお酒が飲めなくても、夜の会合やそのあとの付き合いも積極的に参加するように勧めています。但し、野放図なプライベートは無いのでそのことは常に念頭に置いてもらうようお願いしています。また、日々の献身的な勤務に報いるため、会社は社員に毎年5連休を付与しています。

●リピータ

他社のようにリピータ獲得を目的とした積立制度はありません。チラシ、ホームページもありますが口コミによる紹介が多くなっています。多目的ホールの利用者からのものも増えてきています。

葬儀のお客様から、何年か先になって、紹介やリピートがあって初めていい仕事ができただと思うようにしています。

●事業継承

4年後に三つの会社を三人の幹部社員に譲る予定です。自分も、18歳から創業者や会長から様々な経験をさせてもらいました。若い人たちにも早くから経験を積んでもらいたいと思っています。日本では、2025年から40年までに亡くなる方のピークを迎えます。自分は、どんどん仕事が大きくなっていくことを経験できました。あと20年も自分がトップしていると後継者はいろんなチャンスを逃しますし、壮年となってしまいます。自分自身でやることで輝いてほしいのです。そこで、早く後継者に経営を譲りたいと考えています。譲った後は、自分自身は全く違うことに取り組みたいと思っています。

●同友会で学んだこと

例会で同じ話を聞いても、人それぞれ、いろんな考えがあることを学びました。社内でも毎月15日に全社員をさかいホールに集め、グループ討論を取り入れたミーティングを行っています。目的は人間力の向上です。経営理念は、会長が明文化したものがあります。河野氏なりの理念は確立されており、行動規範として常に意識しているが明文化は行っていません。また、同社は地元企業として地域に溶け込んでおり、近隣の学校で卒業式や運動会などの催しがあるときは来賓として臨席しています。今後、さらに地域に根差した企業を目指していきたいとのこと。



保管庫の生花



イベント風景



朝市

取材／廣岡・長尾・菱田（文）

Profile

企業名：ひかりグループ 総本社 株式会社 八光社

所在地：（本社）大阪府大阪市住吉区山之内5-3-43
：（堺）大阪府堺市堺区榎元町6-7-20

創業：昭和52年

設立：昭和52年

資本金：1,000万円

社員数：50名